



京都「染司よしおか」工房展

京都「染司よしおか」工房展

7月2日(土)～10日(日) 11時～20時

京都において江戸時代の末頃より五代を重ねた「染司よしおか」。
化学染料に頼り、失われつつあった日本の色を取り戻そうと、
絹、麻、木綿、革、和紙など天然の素材を、紫草の根、紅花の花びら、
茜の根、刈安の葉と茎、団栗の実など、すべて自然界に存在するもので染めています。
姿を消し始めた染織植物は、農家を探し、説得し栽培するところから関わる。
地下100メートルから汲み上げられる伏見の水と素材に向き合う人の手により、
ゆっくりゆっくり自然とより添いながら、その美しい色は生み出されます。

展示販売:きもの、ショール、バッグ、小物類、座布団など

会場 五割一分 富山県富山市磯部町3丁目8番6号 (11時～20時)



ゆうメール

牛島屋 〒939-8095 富山市大泉中町12番24号 Tel 0120.529855

五割一分 〒930-0077 富山市磯部町3丁目8番6号 Tel 076.491.4951

